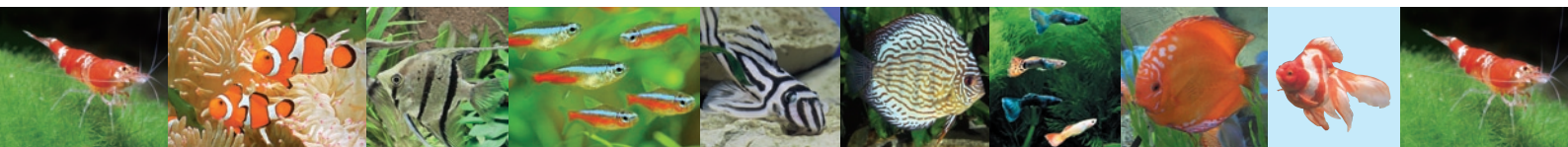


12月初旬発売予定

EHEIM
professional 3^e



エーハイム プロフェッショナル3^e

2074

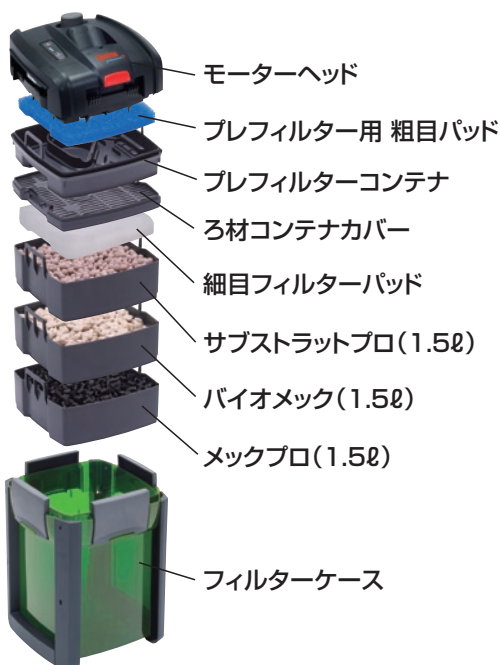
スターターキット

世界初のマイクロプロセッサを搭載した外部式フィルター2078/2076の小型バージョン **2074** が12月初旬に登場します。通水後、電源を入れれば、マイクロプロセッサが自動的に状況判断するプラグインフィルター。
ろ材も付いたスターターキット!

2074 (2074330)



▲全体外観



▲内部構成



安心の
3年間保証



▲パッケージ正面



モーターヘッド上部写真

▲**コントロールパネル**
(タッチパネル)
簡単操作で流量調節

【セット内容】



希望小売価格¥42,000 (税込¥44,100)

エーハイムコード: 2074330

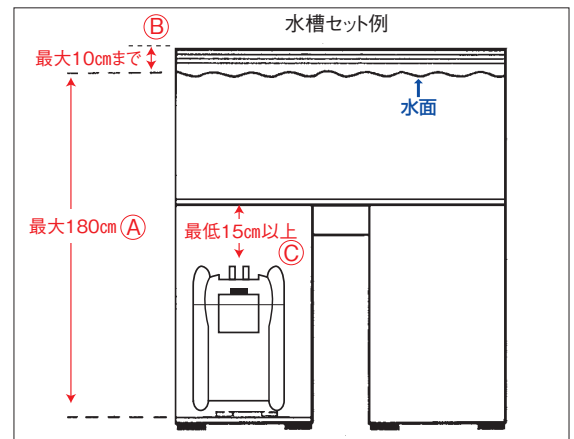
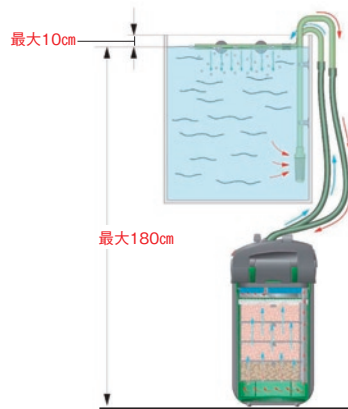
プロフェッショナル3^e シリーズ 仕様比較



エーハイムコード	2074330(2074)	2076330(2076)	2078330(2078)
ポンプ流量	600~1500ℓ/h	780~1850ℓ/h	780~1850ℓ/h
最大揚程	2.2m	2.6m	2.6m
定格電圧	100V(ヘルツ共用)	100V(ヘルツ共用)	100V(ヘルツ共用)
消費電力	10~35W	10~35W	10~35W
ろ過槽	7.4ℓ	12.5ℓ	14.5ℓ
付属ろ材コンテナ	1.5ℓ×3個(ろ材付き) 0.5ℓ×1個(プレフィルター)	2ℓ×3個 0.6ℓ×1個(プレフィルター)	2ℓ×4個 0.6ℓ×1個(プレフィルター)
付属ろ材	プレフィルター用粗目バッド×1枚 細目バッド×1枚 サブストラットプロ レギュラー×1.5ℓ バイオメック×1.5ℓ、メックプロ×1.5ℓ	プレフィルター用粗目バッド×1枚 細目バッド×1枚	プレフィルター用粗目バッド×1枚 細目バッド×1枚
ホース径	吸・排水ともに16/22mm(4005940)	吸・排水ともに16/22mm(4005940)	吸・排水ともに16/22mm(4005940)
適合水槽 注1	60cm以上(奥行30cm以上/高さ36cm以上)	海水魚:75cm以上 熱帯魚/淡水魚:75~90cm以上	海水魚:75cm以上 熱帯魚/淡水魚:75~90cm以上
適用	淡水・海水両用	淡水・海水両用	淡水・海水両用
本体寸法(mm)	244×238×398(H)	265×265×480(H)	265×265×530(H)
小売価格(税込価格)	¥42,000(¥44,100)	¥44,100(¥46,305)	¥50,400(¥52,920)

注1: 飼育する魚種や生き物およびその数量により異なります。お買い求めの際は店頭にてご相談ください。

設置場所 セット時のご注意



- フィルターは、傾けて使用したり、寝かせて使用せず垂直にした正しい位置でご使用ください。
- エーハイムフィルターのモーターヘッドの上の部分が水面より10cm以上低くなるように置く場所を決めます。ただし、図のように高低差が最大180cm以内 (A) になるようにセットしてください。なお水槽の横にセットされる場合、呼び水レバーによる呼び水機能を確認するため、水槽上縁から水面までの高低差は最大で10cm (B) までとしてください。2074本体の高さは約40cmですが、ホースの脱着やメンテナンス時の利便性を配慮して最低でもキャビネット内天板と15cm以上 (C) の空間を上部に確保してください。
- 同梱のホースが設置場所によっては足りなくなる場合がございます。エーハイム純正ホース(4005940:φ16/22mm)をご使用ください。
- ストリームファンクション(パルス機能)や12時間バイオフィファンクションをセットした時は、クーラーやディフューザー、底面フィルター、スポンジプレフィルター、殺菌灯等との接続は流量が変化しますのでご注意ください。特にストリームファンクション(パルス機能)セット時にはクーラーは別の駆動フィルター/ポンプで稼働させる事をお勧めします。又、ディフューザーは水量が下がった時にサイフォン機能が働き、水漏れ(エアーチューブより)の原因になることがありますのでご注意ください。
- ストリームファンクション(パルス機能)や12時間バイオフィファンクションでは水流(量)が変化します。水槽サイズはセットした最大流量に合わせてお選びください。例:ストリームファンクションでの最大流量は1500ℓ/h(ポンプ流量)です。
- 最初のフィルターセットの時の流量(工場出荷時)は約1000ℓ/h(ポンプ流量)にセットされております。シャワーパイプの向きなどにご注意ください。
- 1日に一度、自動流量検知(Auto Calibration)の機能が働きます。この時の流量は、約1000ℓ/h(ポンプ流量)まで増えます。時間は約1分。この事を考慮して水槽サイズをお選びください。
- 例流量表示ランプ1個のコンスタントフロー(600ℓ/h(ポンプ流量))で作動をしているとき、1日に一度約1000ℓ/h(ポンプ流量)まで増えます(約1分間)。
- 水流が強過ぎる場合は、下記の方法で水流を弱めることができます。特に、最初の水槽セット時や1日1回の自動流量検知(Auto Calibration)は、約1000ℓ/h時の水量が一時的に出ますので、60cm水槽等でご使用の場合は、ご注意ください。
- *シャワーパイプを使用せず、オーバーフローパイプより直接水を出す。この場合水流(オーバーフローパイプ)の方向は水槽の右または左側より反対側に向ける。
- *シャワーパイプの穴をナイフ等で大きくする。
- 電源のON / OFFは、電源プラグの抜き差しで行ってください。

ご注意:

- *シャワーパイプを使用する場合は、止水栓は必ずしっかりと取り付けてください。
- *シャワーパイプをガラス面に向けて水流を弱める方法は、セット時や自動流量検知時に、砂の舞い上がりや波立ちが起こることも考えられますのでお勧めできません。
- *粒の細かいソイル、砂をご使用される場合は、舞い上がりにご注意ください。



output
control

アウトプットコントロール(排水量制御)

最低の排水量(600ℓ/h(ポンプ流量))から最大の排水量(1500ℓ/h(ポンプ流量))まで、希望する流量(コントロールパネルの流量表示ランプ単位)をセットできます。最大流量のターボ排水は、他社製の類似フィルターに大きな差を付けています。

これにより、対応する水槽サイズのレンジが広くなり、たとえ水槽サイズを替えてもこの1台で対応できます。

また、専門的になりますが、生物ろ過のスピードをコントロールできます。



constant
flow

コンスタントフロー(クルーズコントロール)

ろ材の汚れによって流量が低下するとそれを感知して、設定した流量が維持できるように、自動的にインペラーの回転数を電子制御します。

これにより長期にわたって流量の低下を気にせずに済み、ろ材を洗浄するインターバルを長くすることができます。



stream
function

ストリームファンクション(パルス機能)

10秒の間隔で、流量の強(1500ℓ/h(ポンプ流量))、弱(600ℓ/h(ポンプ流量))を繰り返す機能です。熱帯魚、水草、海水魚、海洋無脊椎動物などが生息する自然環境を模した水流を再現することができます。一度セットすると継続的に運転します。

ご注意:最大流量(1500ℓ/h(ポンプ流量))時の水流の強さ(ろ材、使用環境により異なります)を考慮に入れて、水槽サイズを決めご利用ください。小さな水槽では最大流量時に水が飛び出す事が考えられます。

アクセサリー、他の器具との接続はセット時のご注意をご覧ください。



12h bio
function

12時間バイオフィンクション (12時間ごとの排水量の自動切り替え)

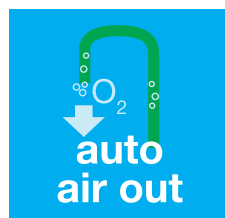
例えば、水草レイアウト水槽の場合など、昼間は緩やかな水流に、夜間は強めの水流にセットすることができます。具体的には、昼間の午前7時より午後7時までの希望流量(ポンプ流量)、夜間の午後7時より翌朝の午前7時までの希望流量(ポンプ流量)。飼育されている魚や生き物に合わせた水流の調整を簡単に行うことができます。一度セットすると継続的に運転します。

ご注意:セットした強めの水流の時に、水槽より水がこぼれないかご注意ください。アクセサリー、他の器具との接続はセット時のご注意をご覧ください。



サービスインディケーター

コントロールパネルに触ることにより、マイクロプロセッサが自動的に次のろ材の洗浄時期を表示します。一つのグリーンライトが1ヶ月を示します。
掃除の時期を気にすることなく飼育が可能です。



自動エアー排出機能

インペラー付近にエアーがたまった場合（いわゆるエアーがみ）、自動的に解消してくれます。自己（フィルター自身）解決できない場合はエラーインディケーターが赤く点灯して、その旨の表示をします。

セット時、再セット時に、インペラー付近に少々エアーがたまっても自動的に排出され、通常運転を行います。

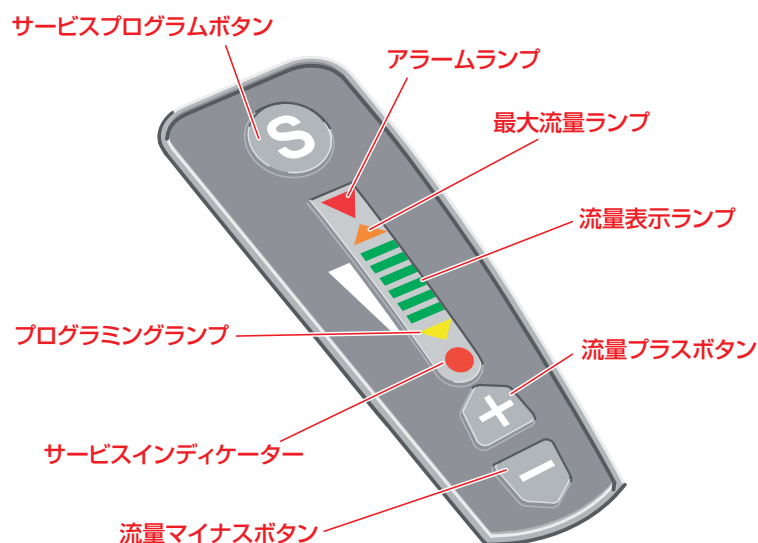


エラーインディケーター

フィルター本体に何か起こった場合は、自動的にフィルターをテストして、自己（フィルター自身）解決ができない場合は、その旨をコントロールパネルに表示します。

コントロールパネル（タッチパネル）の概略と 流量表示ランプと流量の目安

コントロールパネル（タッチパネル）の説明



表示ランプと流量の目安

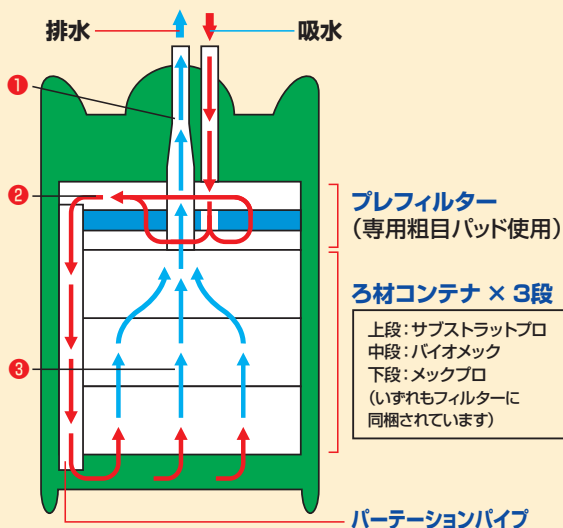
流量表示ランプ	1個点灯	約600ℓ/h
	2個点灯	約680ℓ/h
	3個点灯	約760ℓ/h
	4個点灯	約840ℓ/h
	5個点灯	約920ℓ/h
	6個点灯	約1000ℓ/h
流量表示ランプ 6個点灯 + 最大流量ランプ 点灯		約1300ℓ/h
流量表示ランプ 6個点灯 + 最大流量ランプ 点灯 + プログラミングランプ 点灯		約1500ℓ/h

（1ページの写真参照）

内部の水流の模式図

2074の例

- ①「きれいになった飼育水」は水槽へと戻る。
- ②水槽からの「汚れた飼育水」はまずプレフィルターで粗いゴミをこし取られ、フィルターケースの最下部へ。
- ③最下部から上に向かって「汚れた飼育水」は、ろ材に着生した過バクテリアの働きで「きれいになった飼育水」へと変化。



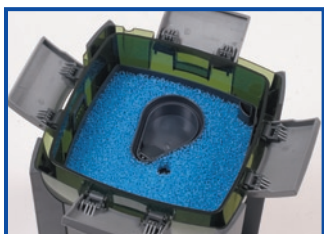
従来の外部式フィルターでは、すべてのろ材を取り出してから掃除を行なっていました。

ところがエーハイムプロフェッショナル3^e 2074/2076/2078やプロフェッショナル3 2071/2073/2075/2080、エココンフォートプロ2034/2036では、これまでの外部式フィルターとは異なり、フィルターケースの最上部にプレフィルターがセットされています。そのため、他のろ材には手を付けることなく、プレフィルターだけを簡単に取り出して洗浄することができます。

プレフィルターでゴミを取り除くため、大きなゴミが直接ろ材へ進入することを防ぎ、ろ材の掃除(メンテナンス)のインターバルが長くなります。

プレフィルターのメカニズム

【プレフィルターコンテナ】



フィルターケースにセットされたろ材コンテナ最上部がプレフィルターコンテナなので、小規模な掃除の際にはプレフィルターコンテナだけを簡単に取り出せます。

【吸水受け入れ孔】



吸水口からフィルターケース内に導かれた「汚れた飼育水」は、プレフィルター専用粗目パッドに開けられたこの孔から、いったんプレフィルターコンテナ底に落ち込み、続いてプレフィルター専用粗目パッドを下から上へと透過します。

【パーテーションパイプ入水口】



プレフィルター専用粗目パッドを透過して、まずは粗いゴミをこし取られた「汚れた飼育水」は、ここからフィルターケース最下部へと導かれます。

【逆流防止弁】

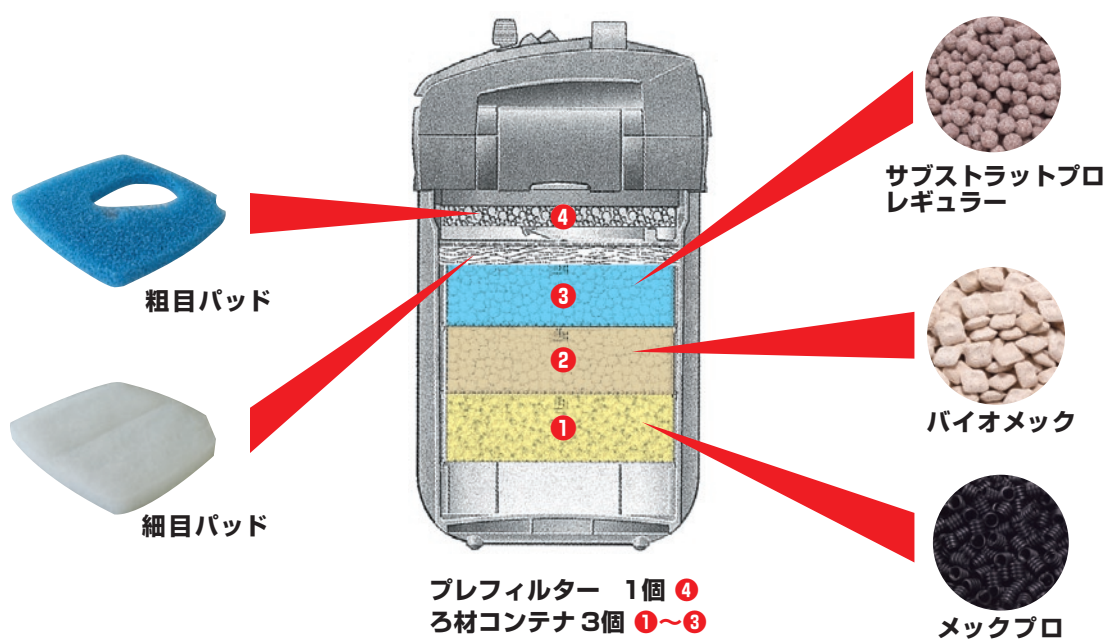


ろ過が終わって「きれいになった飼育水」を送り出すポンプの下には、「きれいになった飼育水」が一方通行でポンプに送られるように、逆流防止弁が付いています。

エーハイム プロフェッショナル3^e 2074のろ材セット

プロフェッショナル3^e 2074には、エーハイム各種ろ材、パッド類がついております。(スターターキット)

2074のろ材



エーハイム プロフェッショナル3e 2074 パッド

(2071、2073、2075 と共通)



▲パッケージ

— セット内容 —
細目パッド4枚
粗目パッド1枚



細目×4枚



粗目×1枚

希望小売価格¥2,100 (税込¥2,205)

エーハイムコード: 2616710